

# 五島市図書館友の会だより

第12号(2018.11月)

発行者 五島市図書館友の会

## 民話に携わって

五棟観光歴史資料館を、退職して6年になります。月日が経つのは早いですね。退職後は、観光や図書館にかかわりながら「五島むかしばなしを楽しむ会」に所属し五島の島々に限らず、五島の昔ばなしを語っています。今では、中々子供達が昔から語り継がれている昔話を聞くことはほとんどなくなってきていると思います。ましては方言で聞くことはなおさらでしょう。



歴史資料館に、永く仕事をさせて頂き感じていたことは、五島には遣唐使・倭寇・キリシタン、そして五島藩の歴史とあり、私もそれなりに勉強してきました。しかし考えたら現在私たちの生活も50年とか100年と年数が経つと歴史になります。分野としては民俗学でしょう。

私は日本史専攻で古文書学と民俗学が専門です。民俗学は私達に一番身近な学問です。方言もその一つです。

今、一番興味があるのは、お城の石垣と昔の生活をも想像させる民話(方言)です。今では、五島の方言も今に聞かれなくなるのではと気になって、私だけでも昔話を至るところで話していたら、図書館で読みきかせなどをやっている方々が、五島の昔話にも興味をもって語ろうと活動していました。私は大変嬉しく思い、一緒に活動することになったのです。仲間ができてあらゆるところで語り、喜ばれています。これからも、仲間の皆さんと、まだ知られていない民話や祭事などがたくさんあるので、それらを掘り起こすことも大事なことだと思っています。今年度の活動として「五島むかしばなしを楽しむ会」の仲間と一緒に、五島のむかしばなしを冊子にしたり、紙芝居にして図書館に寄贈させて頂きました。是非、子どもたちとお母さまたちにも読んで頂きたいと思います。

さて、次にいつも心にもどかしさを感じることがあります。この原稿を頼まれたとき、このことは書きたいと思っていました。

それは図書館がいつできるのかなということ。五島市には休みの時に家族で行くところが少ないのです。観光地は別です。

家族で本を読んだり絵本を見ることは、子どもたちの感性や読解力を養うということです。今の図書館では手狭だし、もともと耐震の問題もあるので、1日も早く図書館が建ち市民のオアシス的場所ができるのを楽しみにしています。

さて、お話は変わりますが現在私は、資料館を退職したあと自由に活動させて頂いていましたが、

今年の7月より開館した「山本二三美術館」の館長として仕事をしています。最初は少し不安でした。資料館をやめて6年も時が流れているのですからね。でも、考えた末に、お声がかかるということは、幸せなことなのだと考え、受けることにいたしました。でも、大変です。歴史一筋だった私にとって、アニメとかアニメの背景画とはおおよそ縁のない世界でしたから。しかし、受けた以上は知らないではとおりません。早速勉強です。65歳にして新しい世界です。でも面白くもあり又、理解不能の言葉が出てきたりします。そんな時はそーっと携帯電話で意味を調べる私です。若い職員に聞けば解るのかもしれないが、ちょっと聞くだけなのに、どうでもいいプライドが邪魔をする。ところが、最終的には教えてもらう羽目になる。家に帰って一人苦笑いです。解らないことは幾つになろうが解らないですませず、聞くことが大事なのですね。人は幾つになっても勉強ですね。

現在では館内をお客様に毎日ご案内しております。とても充実した夢のある美術館です。是非、お越しください。

リレーエッセイ11

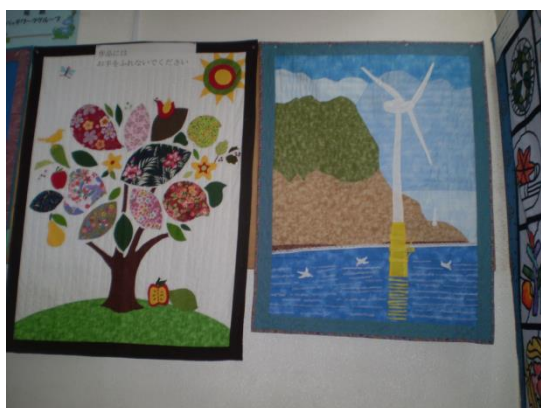
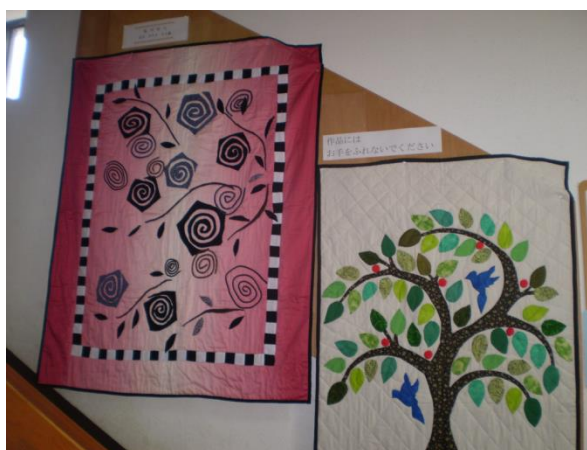
中村 真由美 (山本二三美術館館長・五島図書館友の会会員)

## アートの広場

### 展示紹介

樺島地区パッチワークグループの皆さん（7名）

（平成30年7月～8月）



善教寺保育園の子どもたち

（平成30年11月～12月）

展示をしてくださる方を募集中！図書館か役員・市川（090-9723-8793）まで

## 樺島あれこれ 第2回ミニ勉強会 知って学んで楽しもう！

7月31日、第2回ミニ勉強会を展示作業のあと、開催しました。樺島の方々の「パッチワーク」の展示を機に、公民館主事の平田 美和子さんに「樺島あれこれ」と題し、お話ししていただきました。同じ五島市内なのに知らないことも多く、参加者一同「一度、行ってみたいね」などと樺島ファンになりました。

- ・現在、樺島には95所帯人口126名の方が生活されている。店は一軒のみ。
- ・昭和20年代は出稼ぎの方も含め3,500の方がおられた。
- ・交通の便として「ソレイユ」が一日3便、運航している。福江港からは25分から30分。自分でチャーターすると15,000円かかる。



ヒシャゴ岩（五島市便利マップより）

- ・観光の見所として「ヒシャゴ岩」「ハゲ大小瀬」「鷹ノ巣灯台」「鷹ノ巣がんぎ」「つぶら島」等がある。
- ・平成29年樺島小学校休校
- ・主な行事として樺島神社例祭-10月の第3土曜日  
昭和63年に福江市無形文化財に指定  
伊福貴の祭りとして、10月第4日曜日「二十日蛭子祭」がある。

勉強会は不定期ですが、テーマを募集しています。  
図書館か役員・古賀（080-8728-2175）まで

## 「第3回図書館まつり」開催される

10月27日（土）「第3回図書館まつり」が多くの老若男女の参加で開催されました。図書館友の会として、本の貸出者（10冊以上）へのプレゼントとして「押し花しおり」の作成と「古本まつり」の開催をおこないました。

押し花の講師は富川キクエ先生、のべ8人の「友の会会員と友の会応援者」による2回の講習会・作成で100人分の素敵なしおりができました。  
**古本まつり**は約150名の方が利用され、また、同会場に置かれた「友の会カンパ箱」には1,770円の寄付金がありました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



ご案内

## ■第3回ミニ勉強会

時：11月30日（金）休館日  
10時からの展示作業終了後  
所：図書館1階  
テーマ：知って得する図書館サービス  
講師：図書館司書 川上さん

## ■第17回読書会



平成31年1月17日（木）午前10:00～ 図書館にて  
『昔話にはウラがある』ひろ さちや著

お互いが自由に感想を話し合います。  
本は図書館にあります。



## ■展示や新聞掲示の作業をします

11月30日（金）／12月28日（金）／1月31日（木）  
午前10:00～図書館休館日です  
※午後2時からは「世界遺産」関連の記事掲載をします。  
（担当：片山 090-7293-1256）

今年度会費未納の方は会費をお納めください。



編集後記：